

# リハビリ通信

第17号  
令和3年8月1日  
リハビリ通信担当発行

## 1. 新体制

四月から新体制となりました。今年は理学療法士・作業療法士の新人スタッフ2名、異動で加わったスタッフ4名、5月より加わったスタッフ1名が仲間となり、理学療法士17名、作業療法士7名、言語聴覚士4名、理学療法助手1名の合計29名(2021年6月現在)で稼働することとなりました。かなりの大所帯となりましたが、患者さんの治療に少しでも力になれるよう尽力していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。



## 2. 宇都宮農園

今年もリハビリテーション科屋上テラスにて園芸療法として農作物を育てることとなりました。今年はピーマン・なす・トマト・しし唐・かぼちゃ・ひょうたん・落花生・きゅうり・パッションフルーツ・オクラ・ゴーヤ・ミニひまわり・ミニトマトを植えました。

5月末になってくると花が咲き始め、また、つるを伸ばす植物はフェンスに勢いよく巻き付いていました。患者さんにもリハビリの一環で苗の植え替えや水やりなどを行っていただき、日々成長する様子を見て楽しんでいるようでした。

6月になって気温が高くなってくるとピーマンやなすなどに実がついてきました。今年はどれほど収穫できるか楽しみです。



### 3. 季節の行事

当院では患者さんに対して季節を感じることや活動意欲の向上、作業を通した身体機能向上などを目的として、季節の行事をリハビリの一環として行っています。

6月は梅雨の時期ということで、折り紙でアジサイの飾りつけを行いました。スタッフが考案・準備をして患者さんには花となる折り紙の作成と貼り付けを行っていただきました。青やピンクなど様々な色のアジサイが作られ、晴れやかな気持ちになる作品が出来上がりました。出来上がった作品は作業療法室に飾らせていただきました。



### 4. リハ科内研修

当科ではスタッフの研鑽を目的として、教育係を中心に勉強会などを定期的に行っています。

4・5月は新入スタッフ向けのオリエンテーションを中心に行い、6月には若手スタッフによる移乗動作や基本動作（寝返り）の動作分析について実技研修を行いました。講師は2～4年目の理学療法

士に務めていただきました。移乗動作や基本動作の評価はリハビリを行う際に必ず行うことであり、患者さんの現状把握や介助方法を検討していくうえで重要となります。参加した新人スタッフは先輩からのアドバイスを聞いて実践してみる様子が見られました。また、グループで分かれて実技を行って多くの意見を共有する場となり、新人だけでなく他のスタッフにとっても貴重な場となったかと思います。



当科では、新人に対しての教育だけではなく、若手スタッフに向けた教育プランも行っています。当科でできる経験を多くしてもらい、次のステップでも通用していくスタッフを育成していけるよう今後も取り組んでいきたいと思っています。

なお、科内で行った研修に関しては、スタッフの体調を確認し、十分に感染対策を行った上で実施しました。

## 5. リハビリテーション室からの風景

4月



病院裏の桜



雲の切れ間から見えた陽光



筑波山・平出工業団地

5月



夕暮れの男体山・女峰山



羽黒山・高原山方面

6月



雨上がりの夕焼け 男体山の真上に太陽があります

春は暖かくなり 5 月には夏日が出てくるなど気温の高い日が目立ちました。からだを動かすには良い季節となりましたが、急な運動は肉離れや腱断裂、骨折など大けがにつながる可能性があります。運動前はしっかりとストレッチして、準備運動を行いましょう。今年はオリンピックが行われています。アスリートを応援しながらご自宅でできる運動をすることも良いかと思えます。